（様式２）

特別顧問・特別参与が従事した職務の遂行に係る情報（事後公表）

|  |  |
| --- | --- |
| 議題 | 大阪におけるスマートシティ戦略について |
| 日時 | 令和２年7月22日(水)　1５:０0～1６:０0 |
| 場所 | 大阪府庁　会議室 |
| 出席者 | (特別顧問・特別参与)：  　野口特別参与  (職員等)：  　大阪府  　　スマートシティ戦略部副理事  　　スマートシティ戦略部スマートシティ戦略総務課参事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課参事  　　スマートシティ戦略部地域戦略・特区推進課課長補佐  　大阪市  　　ＩＣＴ戦略室スマートシティ推進担当課長 |
| 論点 | ヘルスケアデータの活用について |
| 主な意見 | ・健診データやレセプトデータなどを蓄積・分析し、個人が未来の健康状態を把握できるようにする「見える化」が重要。  ・直ちに府域全体で展開するのは難しいため、まずは実証する市町村を決めて、行政が持っているデータを活用し、どのような検証が可能かなど、具体的な取り組みを進めてはどうか。 |
| 結論 | 具体的な市町村の検討を進める |
| 説明等資料 |  |
| 備考 |  |
| 関係部局  （室課） |  |